

審議会名	大阪府環境影響評価審査会		委員15名(定数20名) 専門委員1名
氏名	職名	選任理由	備考
相原 嘉之	奈良大学文学部准教授	文化財学の専門家であり、文化財の保存に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	再任
赤尾 聡史	同志社大学理工学部教授	廃水処理・廃棄物処理の専門家であり、廃棄物の資源化・エネルギー回収に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	再任
石田 裕子	摂南大学理工学部教授	河川生態学の専門家であり、都市河川における生息環境に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	
勝見 武	京都大学大学院地球環境学堂長(教授)	環境地盤工学の専門家であり、土壌・地下水汚染や地盤環境のほか、社会基盤整備の観点から地球環境保全に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	再任
嶋寺 光	大阪大学大学院工学研究科准教授	大気環境学の専門家であり、気象・大気質シミュレーションに関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	再任
島村 健	神戸大学大学院法学研究科教授	公法学の専門家であり、環境法に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	
惣田 訓	立命館大学理工学部教授	水環境工学の専門家であり、廃水処理システムに関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任	
高田 みちよ	高槻市立自然博物館主任学芸員	鳥類と保全生態学の専門家であり、鳥類のほか爬虫類や両生類、淡水魚等に関する調査・研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	再任
高橋 大弐	京都大学名誉教授	音響学の専門家であり、騒音制御に関する研究活動等の実績があり、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	再任
中谷 祐介	大阪大学大学院工学研究科准教授	環境水理学の専門家であり、都市河川及び閉鎖性海域における環境管理に関する研究活動等を行っており、他に得がたい特別な知識・経験を有することから選任	
中田 真木子	近畿大学総合社会学部准教授	大気環境学の専門家であり、エアロゾルに関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	
西野 貴子	大阪公立大学大学院理学研究科助教	植物分類学の専門家であり、植物の遺伝メカニズムや生物多様性に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任	再任
花嶋 温子	大阪産業大学デザイン工学部准教授	廃棄物処理の専門家であり、資源・廃棄物循環計画に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	
吉田 長裕	大阪公立大学大学院工学研究科准教授	交通工学の専門家であり、都市交通政策に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。	
若本 和仁	大阪大学大学院工学研究科准教授	建築計画・都市計画の専門家であり、都市デザインに関して豊富な知識・経験を有することから選任。	再任
鳥居 宣之	神戸市立工業高等専門学校教授	地盤工学の専門家であり、斜面防災に関する研究活動等を行っており、他に得難い知識・経験を有することから選任。	専門委員